

# 中米シャーガス病対策協力 写真集

## ③ホンジュラス



先住民族レンカの女性(左)と山形洋一(右)。レンカはホンジュラス最大の先住民族で、内陸地域に約10万人が居住している。写真のように鮮やかな服装が特徴。レンピラ県にて。2004年6月。



先天性シャーガス病感染患者（感染した母親から生まれた子供）宅の現場視察の様子。写真左から保健省国家シャーガス病研究室長カルロス・ボンセ、同研究室職員、保健ボランティア、シャーガス病対策本部長コンセプション・スニガ 2003年10月。



サシガメ回収ボックス(右上)と「サシガメを探して下さい」のメッセージ付カレンダー(下)。プロジェクトの監視フェーズでは、住民に、家の中や周囲でサシガメを見つけたら指定の手順に沿って捕まえ、最寄りの保健センターに届けるよう、さまざまな広報活動が行われた。2009年2月。



「シャーガス病の日Día de Chagas」のイベント会場にて。写真左からJICA専門家橋本謙、短期専門家狐崎知己、専門家中村二郎、現地アシスタント。2010年7月9日 首都テグシガルパ旧市街のドローレス広場にて